

# 「スクーリング」 カリキュラムと持ち物について

- ◎ 受講時間 1回目 ..... 9:00 ~ 17:10  
 2・5・9・15回目 ..... 9:30 ~ 17:10  
 3・4・6～8・10～14回目 ..... 9:30 ~ 16:35  
 16回目 ..... 9:30 ~ 16:45

(2・5・9・15回目は16:40～17:10 まで就業相談会を開催致します。)

- ◎ 毎回の持ち物 筆記用具・ノート・上履き(ズック類・ナースシューズ)など  
 飲み物(あれば便利)
- ◎ 服装 上下動きやすい服装(ジャージなど)
- ◎ 昼食 教室にて食事可

※ジーパン不可

	科 目		テキスト範囲	当日持ち物
1回目	オリエンテーション	1H		教材一式 (宅急便で届いたものすべて)
	多様なサービスの理解	1H	テキスト1	
	介護職の仕事の内容や働く現場の理解	5H		
レポート問題		NO.1～NO.4		配布
2回目	人権の尊厳を支える介護・自立に向けた介護	1.5H	テキスト1	教材一式  手を拭くためのタオル バンダナ
	介護保険制度・障害者支援制度およびその他制度	1.5H	テキスト2	
	介護職の役割・専門性・多職種との連携・職業倫理	1.5H		
	介護職における安全の確保とリスクマネジメント 介護職の安全性	1.5H	テキスト1	
3回目	障がいの基本的理解/障害の医学的側面・生活障がい・ 心理・行動の特徴・かかわり支援等の基本的知識	3H	テキスト3	教材一式
	家庭の心理・かかわり支援の理解			
	老化に伴うこころとからだの変化と日常	1.5H	テキスト2	
	高齢者と健康	1.5H	テキスト3	
レポート問題		NO.1		提出
4回目	認知症を取り巻く状況	1H	テキスト2	教材一式
	医学的側面から見た認知症の基本と健康管理	2.5H		
	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	1.5H	テキスト3	
	家族への支援	1H		
レポート問題		NO.1		返却 (添削後、ご自宅に郵送又は手渡し)
5回目	介護におけるコミュニケーション	1.5H	テキスト2	教材一式
	介護におけるチームのコミュニケーション	1.5H		
	介護の基本的な考え方	3H	テキスト3	
6回目	介護の関するこころのしくみの基礎的理解	3H	テキスト3	教材一式
	介護の関するからだのしくみの基礎的理解	3H		
レポート問題		NO.2		提出
7回目	生活と家事	3H	テキスト3	教材一式
	快適な居住環境整備と介護	3H		
レポート問題		NO.2		返却 (添削後、ご自宅に郵送又は手渡し)
8回目	睡眠に関するこころとからだのしくみと自立に 向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式

# 「スクーリング」 カリキュラムと持ち物について

※ジーンズ不可

	科 目		テキスト範囲	当日持ち物
9回目	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式 前開きパジャマ上下(上:ボタン付のシャツ大き目のもの 下:ゴム付のズボン)丸首のTシャツ(大き目のもの)
レポート問題 NO.3 提出				
10回目	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式 バンダナ(日本手拭い可) 目隠し用 結べるもの
レポート問題 NO.3 返却(添削後、ご自宅に郵送又は手渡し)				
11回目	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式 飲み物・ティスプーン1本 手拭タオル1枚・歯ブラシ・コップ ゼリーorヨーグルトorプリン whichever 1個
12回目	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立のに向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式 バスタオル2枚・浴用タオル2枚・ハンド タオル1枚・ビニール袋大1枚(35ℓのごみ袋)
13回目	排泄に関連したところとからだのしくみと自立のに向けた介護	3H 3H	テキスト4	教材一式
14回目	死にゆくひとに関するところとからだのしくみと終末期介護 介護過程の基本的理解	1.5H 4.5H	テキスト5	教材一式
レポート問題 NO.4 提出 返却は2~3日後郵送(又は手渡し)にて				
15回目	総合生活支援技術演習 演習で取り扱った介護技術の習得の確認 (知識と技術の評価テスト)	6H	テキスト5	教材一式 レポート1~4まで合格している事
16回目	振り返り 就業への備えと研修修了後における 継続的な研修 実習オリエンテーション	3H 1H 1H		教材一式
課程全体の知識習得度に関する修了評価		1H	修了試験 選択式	